

(出演者紹介)



播摩 夏奈 (はりま かな) (ソプラノ)

兵庫生まれ、兵庫育ち。小さい頃からお芝居やミュージカルを見るのが大好き。小学生の時、クラスで演じたオペレッタがきっかけで、演じることに興味を持つ。

中学から高校まで演劇部に所属し、大阪音楽大学短期大学部声楽科に入学。在学中、野外演劇団にも所属し、ミュージカルへの階段をまっしぐら!!・・・

のはずが、音楽が楽しくなり、大阪スクールオブミュージック専門学校プロミュージシャン科へ。

卒業後、演奏活動を開始し、学生時代の仲間と自主企画でのコンサートから歩み出す。次第に数を増やしていき、ピアニストと2人でのソロコンサートも積極的に行う。

ホールコンサートはもちろん、ロビーコンサート、小学校公演、フェリー船上コンサート、幼稚園、老人ホーム、レストラン、カフェ、結婚披露宴、ショッピングモール、地域の夏祭りなど、多種多様なイベントに出演している。

普段、間近で聴く機会の少ない声楽ではあるが、美しい演奏と楽しいおしゃべりのギャップで大好評となり、月に4～15本のコンサートに出演。

2012年より自身が企画、主催する世界の船旅コンサートを開催。他に類を見ない発想力、脚本構成力を発揮し、2時間半という長時間にもかかわらず、観客を飽きさせないステージングは、高い評価を得て、大人気シリーズとなる。

「『敷居が高い』と思われがちな声楽をもっと身近に！」をモットーに、今日も元気に頑張っている。

阪神ジュニア音楽コンクール金賞、長江杯国際音楽コンクール入賞。



西尾 知子 (にしお ともこ) (マリンバ&パーカッション)

4歳よりピアノを始める。小学校6年の時、鼓笛隊の打楽器を担当してから打楽器がやみつきになる。中学校では吹奏楽部でパーカッションを担当、マーチングに没頭する。高校3年の夏に音楽への道を決意する。大阪教育大学芸術専攻音楽コース打楽器科卒業後は、小学校の非常勤講師を勤める傍ら演奏活動を開始。小学校を退職後、演奏活動を本格化し、97年、故郷鳥取市にて初リサイタルを開催する。

それ以来、ソロ活動をはじめ、様々な楽器やジャンルとのコラボレーション、マリンバアンサン

ブルなど、多岐にわたる活動を行っている。

ブル‘MAR’（ま〜る）メンバーとして、全国各地のホールや学校、イベントなどに出演。

2001年、第4回JILA音楽コンクール管打楽器部門第1位。その他、ソロやアンサンブルで経験を積む。

2007年、NHK-FM「名曲リサイタル」出演。

2008年、宮川彬良氏からの依頼により、りゅーとぴあ制作ミュージカル「大いなる遺産」にて共演。

2009年、マリンバアンサンブル‘MAR’初CDアルバム「MAR TONE」をリリース。

最近は舞台作品への出演も多く、2012年、人形劇団京芸パペットコンサート「じゃんじゃかじゃん」、アマチュアとプロが作り上げる舞台・箕面芸術祭にも『レビュー「銀河鉄道の夜」』（2012年）、ロマンティックコメディ「十二夜」（2014年）、「不思議の国のアリス」（2015年）、「人形たちの恋物語」（2016）に出演。

また、2012年10月から2016年5月まで3年7ヶ月に渡り劇団四季ミュージカル「ライオンキング」大阪公演にてライブ演奏をつとめた。人形劇団京芸、宝塚歌劇などでも演奏。マリンバ、パーカッション奏者として幅広いジャンルで活動している。



大西 有紀（おおにし ゆき）（ピアノ）

大阪教育大学芸術専攻音楽コース作曲科卒業。

国内外で自作品を発表している。

コンサート、ミュージカル、芝居、ダンス、校歌、園歌などの作曲、編曲を数多く手掛け、CDや出版物のアレンジャー、ピアニストとして活動している。

近年は子供たちと活動を共にし、音楽を創っていく楽しさを伝えている。

現在、東大阪短期大学、神戸女子短期大学、奈良佐保短期大学非常勤講師。